



大一グループ SDGs宣言

大一株式会社 株式会社ダイイチ 協和冷蔵株式会社

当社は、「わが社は誠実な信頼される企業として、流通業務を通じて顧客と社会に奉仕し、
社業の限りなき発展と社員の豊かさを実現する」という経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月1日

大一グループ

代表 田中 陽子

重点項目(ターゲット2030)

食品流通のエキスパート

食品流通のエキスパートとして、グループの強みを活かし、皆さまに安心安全な食を提供します。遊休不動産のリノベーションやITの活用等、他分野にも進出することで、企業価値を高めてまいります。

【主な取り組み】

品質管理(温度管理)の徹底
最適なロジスティクス環境の構築
高品質で価値ある健康食品の提供



働きやすい職場づくり

社員が自己の能力を十分に発揮できる、働きやすい職場環境づくりに努めます。これからも、働き方改革を行うことで、社員が長く活躍できる会社を目指してまいります。

【主な取り組み】

公平な採用選考の実施、人事制度の構築
社内にフィットネスジムを設置、外部セミナーへの参加
受動喫煙防止対策の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。